



# かたくり

令和2年6月  
59号

ありがとう！小峰へき地保育所

## 小峰へき地保育所閉所式



小峰へき地保育所 卒園式 閉所式 令和2年3月15日(日)

小峰へき地保育所 保護者会  
会長 山下 元且

私の娘が入園したのが4年前、その年に御所へき地保育所が閉所となり、小峰保育所が山都町で唯一のへき地保育所となりました。

近年は入所数が減っており、代々の保護者の方々が積極的に勧誘して、園児数の維持に貢献されていたのですが、残念ながら令和元年度をもって閉所となりました。

また、新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれていた卒園式、閉所式も規模縮小にはなりましたが、無事に行うことが出来、園児5名中4名がこの保育所で卒園を迎えることが出来たことは幸いでした。

短い間でしたが、子どもと共に、人生の一時期をこの小峰へき地保育所で過ごすことが出来たことを嬉しく思います。ありがとうございました。



記念碑とともにパチリ





折り紙の小物入れ出来上がり～！



折り紙を使った手工芸に挑戦



楽しく交流会



手指の運動！くーばー！くーばー！

**♪サロン交流会♪**  
 2月7日(金)千寿苑にてサロン交流会を開催しました。サロン活動を中心に活躍されている18団体65名の参加があり、体操や簡単に出来る手工芸などに挑戦して頂きました。  
 最後に意見交換を行い参加された方からは「今日覚えた手工芸を地域のサロンで広げたいと思います。」「それぞれの地域に合った取り組みをされている事がわかり参考になりました。」「など沢山の意見がありお互いの活動を知ることきっかけにもなりました。」



## 退職者紹介



福祉活動専門員補助  
 兼 通所介護事業所そよかぜ管理者  
**増田 勝也**

旧清和村社協に入り、長期にわたり高齢者の福祉事業関係の仕事に携わらせて頂き色々地区住民の方には大変お世話になりました。退職後も山都町の住民として、地域の福祉活動に参加し、これからも地域福祉事業の継続的發展に寄与してまいりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



居宅介護支援事業所管理者  
**兼瀬 照美**

社会福祉協議会へ入職して28年間、皆様には温かいご支援を頂きありがとうございました。



小峰へき地保育所の閉所に伴い、令和2年3月31日をもってへき地保育所業務が終了し、退職となりました。

長い歴史あるへき地保育所が、全部閉所してしまつたことは大変残念なことですが、これまでご尽力いただいたたくさんの方々、本当にありがとうございました。

川本 妙美  
 下田由美子  
 西岡 路子



## 新規職員紹介



**山崎 元気**

今年度から山都町社会福祉協議会に新卒で採用されました山崎 元気(やまさきげんき)です。

豊かな自然と多くの「集楽」に囲まれた山都町で社会人としての大きな第一歩を踏み出してまいります。

春麗らかな季節にやってきました若者をどうぞよろしくお願いたします。



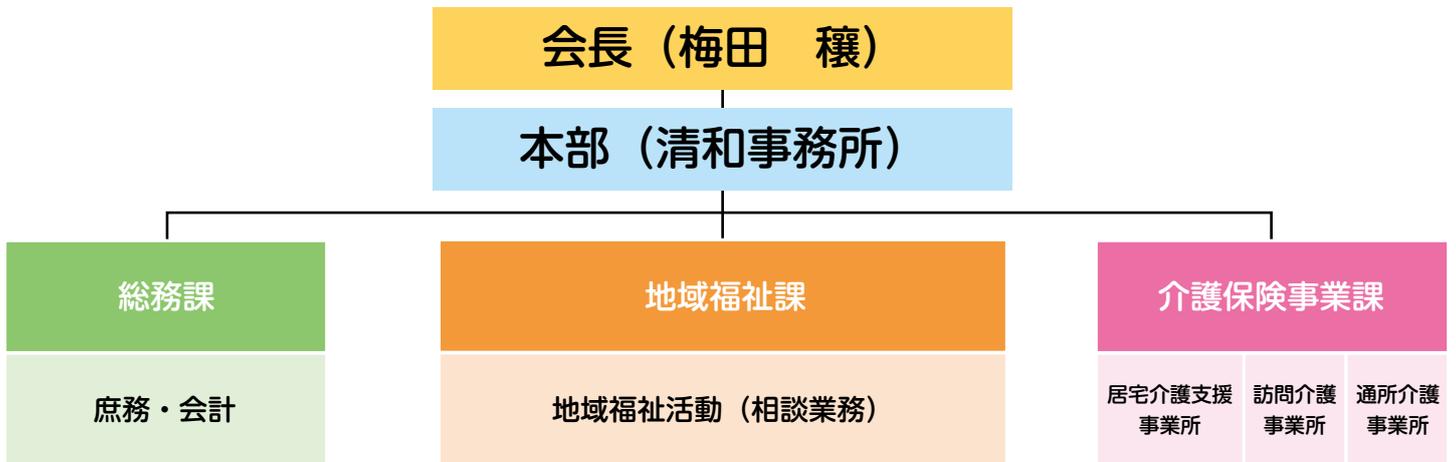
**中村 留美**

4月から新規採用にてデイサービスケアセンターやまとの介護職として配属されました中村留美と申します。

これまで得た知識と経験を生かして地域福祉に貢献出来るように頑張りたいと思います。

又、多くの利用者と関わる事で高齢者の方が安心して笑顔で暮らせるように支援して行きたいと思っております。

## 令和2年4月1日から山都町社会福祉協議会の組織体制が変わります。



- ・各事務所（清和事務所・矢部事務所・蘇陽事務所）で行う窓口・相談業務、電話番号に変更はありません。
- ・社協からの情報・活動状況等は社協ホームページ、フェイスブックをご覧ください。

## 掲 示 板

### 日本赤十字社会費納入のお願い



今年度も5月から赤十字会員運動が始まります。山都町でも区長・組長・世話係の皆様を通して運動を実施いたします。会費は1世帯500円です。お寄せ頂いた会費は日本赤十字社の様々な活動に役立てられます。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

〈令和元年度実績〉  
4,677件  
2,339,501円

### 山都町社会福祉協議会一般会費のお願い



今年度も8月から山都町の全世帯を対象に一般会費の協力をお願い致します。会費は一世帯千円です。会費については「住民主体」という原則のもとに、地域福祉活動の推進ため使わせて頂きます。また、特別会員のご加入も8月からお願い致します。皆様方のご協力とご支援をよろしくお願い致します。

〈令和元年度実績〉  
4,632,500円

### 山都町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定!!

令和2年度から令和6年度までの5ヶ年間の山都町地域福祉計画・地域福祉活動計画を町と共同で策定しました。13名の策定委員による委員会を実施し、住民アンケートでは各世代から850名に回答頂きました。また、地区懇談会では、地域の活動状況や今後に関する意見の把握などを行いました。



住民の皆様、行政、各関係機関とより一層の連携を行い、計画を推進してまいります。

※この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金および社協会費、寄付金の一部で作成しています。